

土 湯

アラフド
アート
アニマル

AAA.2013

会期：2013年9月6日から10月14日まで / 入場無料

国内外約 30 組のアーティストが参加する「土湯アラフドアートアニマル 2013」土湯温泉町は、212 世帯 432 人が住む、国立公園の中の山あいにある小さな温泉町です。放射線量は福島市の中でも低く、近県の方々の憩いの場となっていますが、16 軒あった旅館は震災後の現在は 11 軒。1 年という短い時間の中で 3 分の 1 の旅館が廃業していきました。風評被害と簡単に言えない急激な町の景色の変化をどのような思想で見ていけるのか。観客も住民も体験できる、長く続く文化と新しく作られる芸術の催しをと、町の青年部が立ち上がり、芸術祭を企画しました。山の自然を背景に旅館跡地や使われなくなった住居等を舞台に、現代芸術家が作品を展開していきます。期間中はワークショップやトークなど催しが盛り沢山。詳しい内容はウェブサイトをご覧ください。

参加アーティスト

浅沼 知明 / 阿部 乳坊 / CAMP+ 粟田大輔(美術批評)、河口遥、小林耕平、水田紗弥子(キュレーター)他 / 葛谷 允宏 / 幸田 千依 / 杉田 敦(美術批評) / 泰平 / 泥沼コミュニティ / 佐藤 一弘 / 清水 総二 / 清水 玲 / SUIKO / 鈴木悠太 / 下野友嗣 / 東城 信之介 / 銚井 喬 / ピメリコ / 福永 敦 / 山本 高之 / 山田 浩之 / 山崎 哲史 + いずみひな + 小杉 朋子 / 祐源 紘史 / 松枝 美奈子 / 水川 千春 / 森田 浩彰 / 吉田 和貴 他

こけし工人

今泉 源治 / 阿部 国敏 / 陳野原 幸紀 / 渡辺 鉄男 他調整中

研究者

逢坂 裕紀子 (東京大学大学院 学際情報学府博士課程) / 奥本 素子 (総合研究大学院大学 学融合推進センター 助教) / 河野 良治 (長野大学 企業情報学科 准教授) / 北田 暁大 (東京大学 大学院 情報学環 准教授) / 神野 真吾 (千葉大学 教育部 准教授) / 縣 拓充 (日本学術振興会・千葉大学)

「福島芸術計画 x Art Support Tohoku-Tokyo」協賛企画

『デイリリー・アート・サーカス』開発 好明 / 『浮かぶ町 (仮称)』筑波大学 創造的復興プロジェクト

観覧料：無料 (施設により入場料が必要な場合もあり)

開館時間：各会場による (基本：9~17 時)

会場：土湯温泉町各所

休館日：各会場による (基本：休館日なし)

主催：つちゆ芸術万華郷実行委員会

アクセス：東北新幹線福島駅下車、福島駅東口バスターミナル (のりば 7) より福島交通『土湯温泉行き』バスに乗り約 45 分、終点土湯温泉で下車。または福島駅西口よりタクシーで 25 分。

<http://arafudo.net>

contact@arafudo.net

【小学生対象】連続ワークショップ『こども・ビジネスモデルキャンバス』参加者募集中！

内容：町を一つの企業と見立て、大人さながらビジネスモデルを設計し、子どもたちが町を再建する！？

日時：9月21 (土)・22 (日) 日 / 料金：無料 / 会場：土湯温泉町支所 3 階

講師：河野 良治 (長野大学 企業情報学科 准教授) イノベーションの担い手としてのベンチャー企業の経営と地域 / 起業家教育について研究

【高校生以上対象】土湯こけし制作ワークショップ『こけし開き！』参加者募集！

内容：2 泊 3 日かけ、あこがれのこけし工人さんと一緒に木の選定から、削り・絵付けまでの本格的な制作します

日時と料金：お宿とお食事がセットになったプランがあります。お問い合わせください / 会場：各こけし工人の工房

講師：今泉 源治 / 阿部 国敏 / 陳野原 幸紀 / 渡辺 鉄男 他調整中 * 未成年者の方は保護者の承諾が必要です

【小学生対象】『デイリリー・アート・サーカス』 / 『浮かぶ町 (仮称)』参加者募集中！

日時：『デイリリー・アート・サーカス』9月28 (土) / 『浮かぶ町 (仮称)』10月6 (日) / 料金：無料 / 会場：土湯小学校予定

その他にもワークショップ等を予定！詳細や参加申し込みは、ウェブサイトまたはメール・お電話にて受け付け中です！

【東京シンポジウム：100 年後サミット】福島県の小さな町で起こりつつあるアート

311 後の未来に、私たちは何を残そうとしているのか。今ある政治や利権にとらわれない思考や思想をどのように身につけてようとしているのか。土湯温泉町観光協会の青年部が主催する「土湯アラフドアートアニマル 2013」を媒介に、芸術的パフォーマンスと社会学的記録がなしうることを模索する。

料金：無料 * 本シンポジウムでは千円からの寄付を募り、芸術祭へ寄付予定

日時：2013 年 8 月 31 日 (土) 会場 17:30 開演 18:00 / 主催：北田研究室

会場：東京大学 情報学環・福武ホール ラーニングセンター (〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1)

出演者：北田 暁大 (社会学者)、藤田 直哉 (SF・文芸評論家)、藤井 光 (現代美術家)、井上 文雄 (CAMP)、銚井 喬 (芸術家)

進行：ユミソン (土湯アラフドアートアニマル 2013 ディレクター)

土湯 アラフドアートアニュアル 2013

福島県の小さな町ではじまる初めての芸術祭



会期：2013年9月6日から10月14日まで / 入場無料

国内外約30組のアーティストが参加する「土湯アラフドアートアニュアル2013」が開催されます。212世帯432人が住む、国立公園の中の山あいにある小さな温泉町を舞台に、現代芸術家が作品を展開していきます。期間中は『こどもビジネスモデルキャンパス』や、伝統の土湯こけし工人与木の選定から始めるこけし作り『こけし開き！』自然科学研究者たちとのお茶会、専門家とのシンポジウムなど様々なイベントもあり、現代美術の作品展示だけでなく芸術文化や産業・科学の分野に渡り、様々なレベルの対話を持つのが特色です。詳しくは、ウェブサイトをご覧ください。

主な企画 | 現代芸術家による作品展示、ワークショップ | 自然科学研究者らと芸術家の協働での茶室によるおもてなし | 伝統の土湯こけし工人のワークショップ | 原郷のこけし群 西田記念館との共同企画 | 現代芸術家によるこけし絵付け展示 | 様々なレベルでの対話を試みる『100年後サミット』 | 等々

<http://arafudo.net>

福島県福島市土湯温泉町字下ノ町17番地 元気アップつちゆ事務局内「つちゆ芸術万華郷実行委員会」
tel:050-5857-8454 fax:024-573-1857 mail:contact@arafudo.net